

令和元年6月19日

高松市長 大西秀人様

高松市庵治地区地域審議会
会長 高砂清一



建設計画に係る令和2（2020）年度の実施事業に関する意見の
取りまとめについて（提出）

初夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会の運営等につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成31年4月16日付け高地振第1010号で依頼のありました建設計画に係る令和元（2020）年度の実施事業に関する意見について、本地域審議会としての意見集約を図り、取りまとめましたので、別紙のとおり提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化及び事業化について、格段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る令和2(2020)年度の実施事業に関する意見について

地区名：庵治地区

番号	項目	意見の内容
1	不妊治療支援事業の具体的内容について	<p>不妊治療支援事業の治療には少なからず自己負担が必要であるが、当該支援事業は、どういう治療であれば補助に該当するのか。 補助対象となる治療、補助額など補助の内容、補助手続きの仕方についてもよくわからない。 また、仕事をしている人にとっては、相談する場所が保健センターだけでは、なかなか行けず、利用しにくいと思われる。 利用しやすくできないか、また他に利用しやすい場所があるのか。これらの詳しい内容について説明されたい。</p>
2	あじ竜王山公園及び庵治町御殿の高松藩主松平頼重公別荘跡の御殿井戸の観光資源としてのアピールについて	<p>庵治地区の観光スポットになりつつある、あじ竜王公園をアピールするため、ドローンで空撮した映像を有線放送テレビで放送されたい。 あじ竜王山公園をアピールするパンフレットがない。市の観光マップには存在を示す記載はあるが、観光アピールに乏しいため、竜王山公園の魅力がアピールできるよう、写真を掲載したパンフレットを作成されたい。 また、御殿山を巡るウォーキングコースに近い庵治町御殿の高松藩主松平頼重公別荘跡に残る御殿井戸を、源平屋島地域の貴重な文化的観光資源として整備されたい。</p>
3	防犯、防災カメラの設置について	<p>近年犯罪が多発しているが、事件、事故解決に防犯カメラが果たす役割は大きい。 庵治地区で犯罪が発生した場合、人通りが少ないため、目撃者がいないということになる。夜間に追いかけられたなどの被害報告もあることから、現在の一か所のみでの設置では心もとない。 防犯カメラを増設されたい。 また、港湾等については、潮位の変化などを察知し、災害を予知する方策として、防災カメラの設置が必要である。 港湾を監視する防災カメラを設置されたい。</p>
4	地域共生社会構築事業について	<p>まちづくり戦略計画の新規重点取組事業に地域共生社会構築事業が掲げられているが、現状では、様々な福祉に関する困り事を支所を通じて担当課に連絡を取っても連絡がつかなかったり、回答がない状況である。 そのような中で、地域の困り事を事業のイメージどおりにどのように解決していくのか、わかりやすく説明されたい。 また、細かな目標値も掲げられているが、この事業はどのような具体的な検討をしてこのような計画になったのかも併せて説明されたい。</p>
5	立地適正化計画区域外におけるまちづくりの具体的な考え方について	<p>本市では、平成30年3月に「高松市立地適正化計画」を策定し、計画に基づいた施策が順次進められている。しかし、計画の中で「立地適正化計画区域外におけるまちづくりの方向性」が謳われているが、具体的な方向性は示されていない。 庵治地区は、この立地適正化計画区域外に該当するが、コンパクトエコシティ構想の考え方からは、住民が住めなくなるのではないかという不安を感じる。 立地適正化計画区域外におけるまちづくりの方向性について、高松市の具体的な考え方(方向性)を説明されたい。</p>

番号	項目	意見の内容
6	高松市コミュニティバス等導入支援事業について	<p>庵治地区では、平成28年度～29年度にかけて「高松市コミュニティバス等導入支援事業」により試験運行を行い、一定のニーズは把握できたものの、その後、経費面での見通しが不透明である等から本格運行には至っていない。</p> <p>本市まちづくり戦略計画では、「公共交通維持改善事業」が重点取組事業として掲げられており、生活バス路線への助成内容について説明されたい。</p>